

行政行動指針（案）に係るパブリックコメントの結果

1 募集期間

令和8年1月17日（土）から令和8年2月16日（月）まで

2 閲覧方法

- (1) 市ホームページ
- (2) 窓口（行政管理課、行政情報コーナー及び各地区地域づくりセンター）

3 実施結果

- (1) 件数 11件（2人）

(2) 提出方法

- ア FAX 9件（1人）
イ Eメール 2件（1人）

(3) 意見等に対する対応

区 分	内 容	件 数
ア 反映する意見	意見等の内容を反映し、案を修正したもの	5件
イ 趣旨同一の意見	意見等の同趣旨の内容が既に案に盛り込まれているもの	2件
ウ 参考とする意見	案を修正しないが、施策等の実施段階で参考とするもの	1件
エ 対応が困難な意見	対応が困難なもの	2件
オ その他	案の内容に関する質問等	1件
計		11件

4 意見等の概要及び市の考え方

No.	意見等の概要	市の考え方
1	【正規職員数の増減】 主な取組経過の表（1ページ）における増減職員数と正規職員数（職員配当数）の推移の表（35ページ）の人員が整合していないのではないか。	【オ その他】 35ページのグラフは合併による増員等を含めて職員数の推移を記載しているため、1ページの行政改革の取組みによる増減職員数とは一致しないものです。
2	【正規職員数の増減】 主な取組経過の表（1ページ）における第7次の増減職員数を－（ハイフン）ではなく、数値で示すべきではないか。	【ア 反映する意見】 より分かりやすくするため、数値で示すよう修正しました。

No.	意見等の概要	市の考え方
3	【本市の行財政運営面での課題】 ４ページの本市の財政面での課題において、新庁舎建設のみ記載しているが、保健所、市立病院建設等も記載してはどうか。	【ア 反映する意見】 新たな事業費の一例として新庁舎建設を例示しましたが、他にも建設予定の施設があることから、記載を修正しました。
4	【指針、取組みの具体例及び方策】 第Ⅲ章（８ページ）から指針が唐突に述べられている。 なぜそういった指針に至ったのか、その指針にのっとって行動することにより本当に目的が達成できるのかなどが不明瞭であり、全体の指針策定の進め方について、多面的な問題を抱えている。 中長期的な目指す姿を設定し、現状との差を課題として設定し、それを解決するための視点や姿勢に基づき指針を定義してはどうか。	【ウ 参考とする意見】 指針の基本的な考え方は、第Ⅱ章に記載のとおりです。 なお、計画策定や業務執行に当たり目指す姿と現状との差を把握することは重要であると考えていますので、それぞれの段階で松本市総合計画（基本構想２０３０、第１２次基本計画）の実現に向けた取組みを進めます。
5	【目指す職員像】 １７ページの＜３つのポイント＞について次のとおり修正したらどうか。 ① 松本市職員として、松本に愛着と誇りを持ち、松本市を更により良くしていく志を携えて職務を遂行する。 ② 市民目線で自ら考え行動し、そして、行政のプロとして高い倫理観を持って職務を遂行することで市民から信頼を得る。 ③ 前例にとらわれず、ＤＸ／ＧＸ等の新たな視点を取り入れ、柔軟かつ大胆な発想で市政の改革を職員全員で推進する。	【イ 趣旨同一の意見】 ＜３つのポイント＞については、目指す職員像である、「①松本に愛着と誇りを持ち、②自ら考え行動し、③市民から信頼される職員」に対応した形で記載しています。 また、各ポイントの内容については、職員を対象に実施した人材育成に関するアンケート調査における「松本市職員として重要な資質や姿勢」の設問で特に回答が多かったものを取り入れ、職員の考えを反映した「目指す職員像」を定めたものです。 なお、ご提案いただいた修正案の内容についても重要な事項であると捉えており、「目指す職員像」の実現のために取り組む「５つの行動規範」の中に記載しています。

No.	意見等の概要	市の考え方
6	【5つの行動規範】 17ページの②市民目線・当事者意識に「市民や地域のニーズを的確に把握し、相手の立場に立ち想像力を働かせて行動する」とあるが、「市民や地域のニーズを的確に把握し、相手の立場を理解し、誠実な態度で行動する」と修正してはどうか。	【イ 趣旨同一の意見】 「誠実な態度で行動する」ことは公務員の行動規範として不可欠であることから、「①公務員倫理・コンプライアンス」の項目に記載しています。 また、より良い市民対応・市民サービスのためには、相手の立場や状況を想像し、考えながら行動することは重要な要素であると捉えています。
7	【育成の方策】 26ページの「2-3派遣研修による専門知識の習得」に民間企業への派遣を検討とあるが、検討ではなく促進とし、併せて目標値を記載してはどうか。	【エ 対応が困難な意見】 現在、民間企業への職員の派遣研修は実施していないため、今後の取組事項として「検討」と記載しているものです。
8	【育成の方策】 27～34ページの数値目標にR2～6の時点での各目標値を記載してはどうか。	【エ 対応が困難な意見】 R2～6の各年度における目標値は設定していなかったため、記載のとおりとしているものです。
9	【育成の方策】 27ページの「2-3職員研修体系」に民間企業等を記載してはどうか。	【ア 反映する意見】 実践的なスキルを向上させるため、派遣研修先を「研修機関・民間企業等」に修正しました。
10	【正規職員数(職員配当数)の推移】 35ページのグラフのR2～7の数値がどこを指すか不明瞭である。	【ア 反映する意見】 より分かりやすくするため、数値が指す場所が明確となるよう修正しました。
11	【地方公共団体の総職員数の推移】 36ページのグラフに出典を記載してはどうか。	【ア 反映する意見】 出典を追記しました。